

ソーシャル PM 実践ワークショップ 2021 第 3 回

「ソーシャル課題解決に向けたポートフォリオマネジメント実践WS」 実施報告

ソーシャル PM 研究会は社会課題の解決（ソーシャル・プロジェクト）を目的とするマネジメント手法の開発と普及に取り組んでいます。2021 年は3回の「ソーシャルPM実践ワークショップ」を企画し、第3回として「ソーシャル課題解決に向けたポートフォリオマネジメント実践WS」を下記の通り開催しました。

- ◆開催日時:2022年2月26日(土)9時30分~17時00分
- ◆会場:オンライン (ZOOM)
- ◆詳細: <https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/4413/>

ワークショップの概要

社会課題解決を行う上で3回シリーズ「ソーシャルPM 実践ワークショップ2021」の第三弾として、ポートフォリオマネジメントをテーマにワークショップを開催しました。

ソーシャル分野の事業運営においては、限られた資源配分の優先順位付けを「経済価値」だけでなく、「社会的価値」も加味して行うことが重要となります。

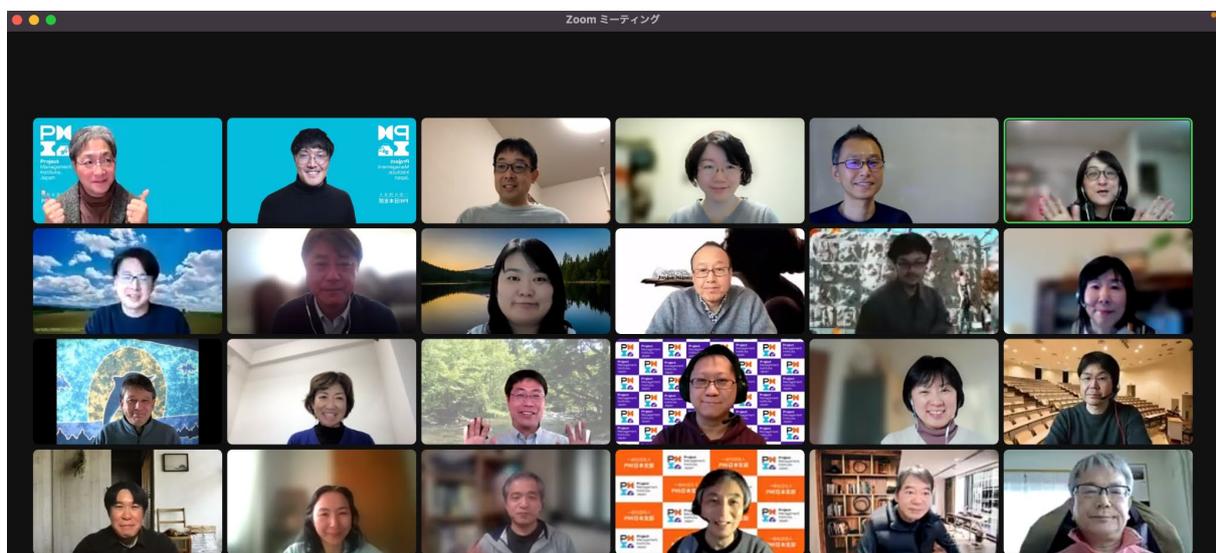
今回のワークショップでは「ロジックモデル」「ベネフィットリスト」「バブルチャート」といった手法を活用し、社会的価値という「正解のない答え」に対してどのように合意形成をしていくかを学ぶことができました。

当日の流れ

当日は木村講師、大久保講師から以下の流れで講義と演習を行いました。

1. イントロとして、ソーシャル課題の背景や1日の流れ
2. ロジックモデルの概要理解
3. ロジックモデル作成のグループ演習
4. ベネフィットマネジメントの概要理解
5. ポートフォリオマネジメント概要理解
6. ポートフォリオマネジメントのグループ演習
7. クロージングとして、1日の振り返り

演習では、「福祉施設の運営におけるポートフォリオマネジメント」という、実際に存在するソーシャルビジネス事業者を題材に、講義やグループワークを行いました。



経済価値を重視するビジネスシーンにおけるプロジェクトとは異なり、ソーシャル活動ならではの社会価値を意識した学習内容となっていたため、グループワークでは参加者それぞれが思う「正解」「正義」が異なり、非常に濃いディスカッションが行われていました。

昨今ではSDGsをはじめとしてビジネスシーンにおいても「ソーシャル」「社会価値」が重要視されているため、参加された方からは「ビジネスシーンでも使えますね。早速使ってみます」。というご意見を多くいただくことができました。

私たちソーシャルPM研究会は、引き続きソーシャルプロジェクトで活用できるマネジメント手法の開発、及び普及を進めていきます。

今後の活用については、ソーシャルPM研究会のブログやFacebook、メルマガなどでご案内いたします。

①【ソーシャルPM研ご案内】

https://www.pmi-japan.org/session/study_club/social_pm.php

②【ソーシャルPM研のブログ】

<https://note.com/pmijsocialpm>

③【ソーシャルPMコミュニティ】

<https://www.facebook.com/groups/1488714048013631/>

ソーシャルPM研究会 普及活動WG担当